

秋田県議会議員一般選挙
(能代市山本郡選挙区)

選挙公報

平成27年4月12日執行
秋田県選挙管理委員会



中田 じゅん

夢の実現のために!!

私は、提言・実行します

一、若者の雇用の場を創出

・能代石炭火力発電所から排出されるCO₂を利用して「世界初の海藻工場」を核とした、あわび・なまこ・車エビ等を養殖する「育てる漁業」の集積地を作ります。

・同じく発電所から排出されるエネルギーを利用し、臨海工業団地や内陸木材工業団地に新たな産業の創出を目指します。

一、未来型農業の推進

・ブランド化した食糧米を外国に輸出するための販売ルートを確認します。

・レッド巴拉ード（あんずとすももの交雑種果実）による琴丘梅公園の開発や、長期保存によるメロンの販売戦略等、新たな挑戦をします。

一、社会福祉の充実

・介護施設で働く人たちの作業環境と待遇の改善を目指します。

・障害のある方々の社会進出のために、より邁進して参ります。

一、安心して暮らせる街づくり

・お年寄りや子供たちを火災から守るために、連動型住宅用火災警報器の設置推進を図ります。

・「風の松原」の白砂青松を目指して、県が無償貸与する落葉掃除機による松葉除去をボランティア団体と共に実践して参ります。

一、外国からの観光客誘致

・大館能代空港を大手旅行会社の拠点空港とし、プライベートジェットを受け入れや、東南アジアからの観光客誘致を推進して参ります。

子供たちの元気な声が聞こえ、若者のやりがいのある職場があつて、お年寄りが穏やかに住める处。そんなまちにするのが、私の夢です。



自由民主党公認
たかはし

高橋たけひろ

挑む!!

人に優しく、元気ある地域社会の創生は、地元地域の足元を見つめ直し、

地域に住む人の暮らしと生命を守り、幸せ感を追求することにあります。

私は、「守る・変える・進める」を信条とし、

秋田・そして地元・能代山本の抱える多くの課題解決に挑んでまいります。

私の信条

「守る・変える・進める」

●経済を好転させ暮らしを守る。

●安心安全な地域づくり。防災対策で命を守る。

●犯罪などから青少年を守る。

●老後の不安を和らげ、高齢者とその家族を守る。

●時代に合わせて、そぐわない部分は勇気をもって変える。

●心豊かに暮らせる地域づくりを進める。

資源を活用した産業の振興

地域の活性化を目指す

豊かな観光資源を活かし、観光振興で地域に賑わいを取り戻します。

地場産業の振興を図る

農林水産業をはじめ、既存中小企業の経営の安定と、起業支援として地域の将来を担う成長産業の掘り起こしに努めます。

人にやさしい社会の実現

未来の担い手を育てる

未来を創る若者たちの夢と希望、可能性を支援していきます。

高齢者の暮らしやすい地域をつくる

高齢者福祉の充実と、健康寿命を延ばす福祉先進地となるよう取り組みます。

生まれ育った能代山本の、

それぞれの特性を活かした

地域づくりの実現に向け頑張ります。

秋田県、能代山本で暮らして良かったと思えるよう、

一歩一歩課題の解決に挑みます。

「うすい司」の目標!!



少子高齢化、人口減少社会に向けて取り組みます

- 1 医療・福祉・介護労働者が安心して働ける環境づくりにつとめます。
- 2 起業家や地場中小企業を支援し、若年者の雇用を促進します。
- 3 安心して子育てしやすい環境づくりを進めます。

地域資源を活かした地場産業の育成に取り組みます

- 4 農林水産業で働く労働者が、安心して働けるように産業基盤を強化します。
- 5 地域観光資源を活かし、国内観光客の受け入れや国際観光を推進します。

地域の特色を生かした教育の実践に取り組みます

- 6 宇宙教育(宇宙イベント)を推進し、科学技術系の人材育成を図ります。
- 7 地域とともにある学校づくりを推進します。

今こそ、皆さんの「声」を大切に!!

【うすい司 事務所】

〒016-0122 秋田県能代市扇田字山下96-1
TEL.0185-70-1717
FAX.0185-58-3456

プロフィール

- ◆昭和35年 能代市鶴形生まれ(54歳)
- ◆昭和54年 秋田県立能代高等学校卒業
- ◆平成26年 能代市役所退職(勤続35年)

能代市役所職員労働組合執行委員長、自治労能代山本総支部長、秋田県市町村職員共済組合会理事、東北労働金庫能代支店推進委員長、連合秋田能代

地域協議会議長。その他、社会福祉主事、社会教育主事、国内旅行業務取扱管理者の資格を持つ。

光のあたらないところにも光をあてる!!



すべての人が安心して暮らせるように...



うすい司



よしかた
吉方

せいげん

『良いことは良い、悪いことは悪い』と言える政治が必要です。

日本国が全体的に縮小していく中、地域の生き残りをかけた政治が求められます。我々の地域にとって本当に必要なものは何であり、省くべきものは何なのか、今こそ信念に基づいたはつきりとした政治の姿勢が求められています。

このたびの選挙に当たり私はしがらみのない政治の原点に立ち返り完全無所属とし、団体推薦も一切お願いいたしませんでした。

そして政治にとって最も必要なことは政治家が人々の辛さや不安、苦しみを共有することです。人々の「憂い」を共有できなければどんな立派な政策も地に足の着かない上滑りの政治になってしまいます。

私は皆さんにお約束します。

・広範囲に人が住み、文化を伝え国土を守るためには農業がなくてはなりません。工業製品のために農業を差し出すTPPには絶対反対します。

・付加価値を高めることにより、農業収入の5割増を目指します。

・新しい時代に沿った木材産業をこの地域がリードできるようにします。

・観光を「産業」として位置付け、「観光で飯が食える地域」を目指します。ただし、安易なカジノの県内誘致には反対します。

・特養老人ホームのような本来に必要な施設の拡充を目指し、福祉・医療の安心を作ります。

・製薬・医療関連産業などの超高付加価値産業の育成を目指します。

秋田県議会議員一般選挙
(能代市山本郡選挙区)

選挙公報

平成27年4月12日執行
秋田県選挙管理委員会

未来を担う、子どもたちのために：

若い力で挑戦！

私たちのふるさとを次世代へ
引き継ぐために。

佐藤のぶき(信喜)は、信念をもってチャレンジします。

また、皆さんに信頼されることに喜びを求めて精一杯頑張ります。

人口減少、少子高齢化、経済雇用情勢など多くの課題を抱えておりますが、「皆さんの身近な政治家になりたい」「議会に若い世代の意見も伝えたい」という強い思いから、政治家を志す決意を固めました。

自然あふれ、緑豊かな、ふるさと秋田を確実に次世代へ引き継ぐために、高齢者から私たち子育て世代、そして次世代まで、夢と希望をもち、生涯住み続けられる地域社会を実現するために、県民のみなさまの意見を聞き、若さと行動力で頑張ります。

危機感を持って、全力で取り組みます。

●人口減少と少子化対策 ●農林漁業の振興 ●観光、スポーツ振興



秋田の元気！
そして未来！

プロフィール
◆昭和50年1月18日生まれ
◆平成 5年 能代工業高校 電気科卒業(バスケット部)
◆平成 9年 国際武道大学 体育学部体育学科卒業
◆平成 9年 元衆議院議員野呂田芳成秘書 大学卒業後3年間務める
◆平成26年 三種町役場退職

【佐藤のぶき事務所】
〒018-2401
秋田県山本郡三種町鶴川字大曲東家の下62-1
TEL.0185-88-8919
FAX.0185-88-8250



自由民主党公認
佐藤のぶき
さとう のぶき



の と ゆういち
能登祐一
の と ゆういち

秋田県は、人口減少と少子高齢化が進行し、今後、本県経済の規模縮小や地域活力の減退などが懸念されているほか、基幹産業である農業についても、米価の大幅な下落、減反の廃止など、これまでにない厳しい状況に直面しようとしております。

こうした中、秋田県、我が能代山本地域には、今、何が必要でしょうか。

私は、これまで、地域を駆け回り、皆様方との対話を深めながら、地域が抱える様々な課題の解決に向けて、懸命に取り組んでまいりましたが、今後とも、人口減少や厳しい地域経済などの現実に真直面から立ち向かい、皆様が「古里に住んでよかった」と実感できるよう、そして、子供や孫達が誇りを持って日々暮らせるような豊かな地域社会を創り上げたいと考えております。

能代山本地域再生のキーワードは、「農業」と「雇用」であります。若者が将来に希望を持って取り組めるような農業の実現、地場産業の振興や風力発電の導入促進、能代港の活用などを通じて雇用の場の創出は急務であります。さらに、能代火力三号機の増設という追い風を上昇気流に変えていくための工夫も大切です。

私、能登祐一は、こうした諸課題に、これまでの経験を生かしながら、皆様とともに全力で取り組んでまいります。ともに語らい、知恵を出し合い、その実現に手を携えていこうではありませんか。

言うべきことは言います

やるべきことはやります

秋田県議会議員一般選挙

選びます 秋田の未来 担う人



投票日 **12日**
4月

期日前投票・不在者投票

4月11日まで

お問い合わせは 秋田県選挙管理委員会
または市町村選挙管理委員会へ

秋田県選挙管理委員会／秋田県明るい選挙推進協議会
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号 TEL 018-860-1145 FAX 018-860-3858

Webでチェック!

